

明るい選挙啓発標語入賞者

市明るい選挙推進協議会と市選挙管理委員会が、選挙の啓発を目的として市立小学校5年生を対象に募集した「明るい選挙啓発標語」で、応募総数924点の中から最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞8点、入選22点、佳作22点を選考しました。受賞した方は、次の通りです（敬称略）。

最優秀賞

「投票し 自分の意見 大切に」
千葉心咲（栗原小学校）

優秀賞

木暮涼介（座間小学校）、渡辺裕真（ひばりが丘小学校）

奨励賞

二角玲維（相模野小学校）、内山沙帆（相武台東小学校）、吉永猛（東原小学校）、松本悠太（相模が丘小学校）、西葵衣（立野台小学校）、中村紗蘭（入谷小学校）、劉宇軒（旭小学校）、岩浪咲奈（中原小学校）

入選

名淵光（座間小学校）、永嶋姫愛（座間小学校）、大枝生玖（栗原小学校）、飛田篤人（栗原小学校）、胡軒豪（相模野小学校）、阿部陽香（相模野小学校）、井上柚菜（相武台東小学校）、米山貴太（相武台東小学校）、篠原初菜（ひばりが丘小学校）、中川遥（ひばりが丘小学校）、渡部優理（東原小学校）、伊藤隼斗（東原小学校）、藤原優舞（相模が丘小学校）、坪川千愉（相模が丘小学校）、奥地莉愛（立野台小学校）、高橋知也（立野台小学校）、笹村悠悟（入谷小学校）、小林芭（入谷小学校）、加田航汰（旭小学校）、プラザジュリオ空（旭小学校）、足利美帆（中原小学校）、佐久間寿依（中原小学校）

佳作

河田悠生（座間小学校）、佐々木唯花（座間小学校）、香月れい（栗原小学校）、右澤璃子（栗原小学校）、末永朔（相模野小学校）、中山昊大（相模野小学校）、牧野叶夢（相武台東小学校）、木戸健人（相武台東小学校）、勝山優花（ひばりが丘小学校）、田中来実（ひばりが丘小学校）、草柳蓮（東原小学校）、菅原望那（東原小学校）、山口聡大（相模が丘小学校）、勝又莉穂（相模が丘小学校）、矢田凜太郎（立野台小学校）、菊田七緒（立野台小学校）、山口紗季（入谷小学校）、桑名佑（入谷小学校）、塚田美沙（旭小学校）、芹沢心（旭小学校）、吉田ひより（中原小学校）、細淵英汰（中原小学校）

担当選挙管理委員会事務局 ☎046(252)8481 FAX046(255)3550

保険税（料）納付済額のお知らせ

1～12月に納付した①国民健康保険税②介護保険料③後期高齢者医療保険料の額を記載した通知「保険税（料）納付済額のお知らせ」（はがき）を令和5年1月20日（金）に発送します。この通知は確定申告などの参考書類として利用できるのをご大切に保管してください。

保険税（料）の納付済額を事前に確認したい方には、「保険税（料）納付済額のお知らせ」（A4判）を発行します。電話、窓口または市LINE公式アカウントで申請してください。なお、納付後間もない保険税（料）額は反映されていない場合があります。

窓口で申請する場合の持ち物

▼納税（付）義務者本人または同居の方＝身分証明書（写真あり1点または写真なし2点以上）▼代理人＝委任状、身分証明書

担当①について 国保年金課 ☎046(252)8383 FAX046(252)7043
②について 介護保険課 ☎046(252)7719 FAX046(252)8238
③について 医療課 ☎046(252)7213 FAX046(252)7043

消防協力者に感謝状を贈呈

災害現場などでの功労者や消防協力者に対してその功績・行動をたたえ、感謝状を贈呈しています。

今回、市内で発生した建物火災現場および救助現場での消火救助活動を行った次の方々に感謝状を贈呈しました（敬称略）。

消火協力者

高橋邦男（相模が丘）、西村栄晃（相模が丘）、吉崎純雄（相模が丘）、小林正人（相模が丘）

救助協力者

添畑大海（相模原市）、坂井丞（相模原市）、菊池真（相模が丘）、菊池飛鳥（相模が丘）、熊野恵美子（入谷西）

担当消防総務課 ☎046(256)2212 FAX046(256)2215



日時 日時 場所 場所・会場 内容 内容 講師 講師 対象 対象（記載なしの場合はどなたでも） 定員 定員 費用 費用（記載なしの場合は無料） 持物 持ち物
受付 受付時間 入場 入場 備考 備考 申込 申込方法 参加 参加方法 問合せ 問い合わせ先 担当 担当 FAX ファクス HP ホームページ 電子メール

子育て・教育 ざまホットライン ZAMA HOT LINE

ひとり親家庭の支援制度

母子家庭等自立支援教育訓練給付金

教育訓練給付指定講座（介護職・医療事務・パソコン研修など）を受講・修了した場合、受講料の一部を支給します。

対象 20歳未満の子どもを扶養している市内在住のひとり親で、次の全てに該当する方

- 児童扶養手当受給者または同等の所得水準である
- 講座受講が必要と認められる
- 過去に同給付金を受給していない
- 社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会が実施するひとり親家庭高等職業訓練促進資金の貸し付けを受けていない

対象講座 雇用保険法における次の指定教育訓練講座のうちいずれか一つ

- 一般教育訓練
- 特定一般教育訓練
- 専門実践教育訓練

支給額 対象講座の入学金・受講料の60パーセント相当額（一般教育訓練給付金または特定一般教育訓練給付金＝受講料が20万円を超える場合は20万円。専門実践教育訓練給付金＝入学金・受講料が40万円を超える場合は修業年数×40万円で上限160万円）

※受講料が1万2,000円を超えない場合は給付を受けられません。
※公共職業安定所（ハローワーク）で教育訓練給付金の受給資格がある方は、ハローワークから支給された金額を差し引いて支給します。
※申請前に市で面接を行います。

母子家庭等高等職業訓練促進給付金

専門的な資格取得を援助する高等職業訓練①促進給付金②修了支援給付事業を実施します。

対象 20歳未満の子どもを扶養している市内在住のひとり親で、次の全てに該当する方

- 児童扶養手当受給者または同等の所得水準である
- 1年以上継続して資格取得が見込まれる
- 仕事または育児と修業の両立が困難である
- 過去に同給付金を受給していない

対象資格 准看護師、看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、調理師、製菓衛生師、美容師、シスコシステムズ認定資格、LPI認定資格などのデジタル分野の民間資格

支給条件 4年間を上限として資格取得のために1年以上養成機関で修業すること（令和5年3月31日までに修業を開始する場合は、養成機関で6カ月以上修業すること）

支給額 月額①▼市民税非課税世帯＝10万円▼市民税課税世帯＝7万500円（いずれも最終年の1年間は4万円を加算）②▼市民税非課税世帯＝5万円▼市民税課税世帯＝2万5,000円

※申請前に市で面接を行います。

神奈川県母子父子寡婦福祉資金貸付制度（県事業）

母子・父子家庭や寡婦の方を対象に、経済的な自立や子どもの修学のための資金貸し付けを行います。希望者は担当へお問い合わせください。

就学支度資金（入学金）

小・中・高等（専修）学校、専門学校、短期大学、大学などの入学に必要な資金（6万4,300円～58万円）（小・中学校は非課税世帯）

修学資金 高等（専修）学校、専門学校、短期大学、大学へ修学するために必要な資金（月額1万8,000円～7万2,330円）

※いずれも申請から約2カ月かかります。

ひとり親家庭等日常生活支援事業

母子・父子家庭や寡婦の方を対象に、急な病気などで家事や育児などに困ったときに、家庭生活支援員を派遣します。希望者は担当へお問い合わせください。

支援内容 乳幼児の保育、調理、掃除、買い物他（年間10日以内）

費用 1時間70～150円（非課税世帯は無料）

担当子ども育成課 ☎046(252)7201 FAX046(255)5080

安全・環境 ざまホットライン ZAMA HOT LINE

燃やすごみの量 11月の実績

令和	排出量	前年同月比
4年	1,530.56	-5.9パーセント
3年	1,626.86	

家庭から排出された燃やすごみの量です。1人につき1日おにぎり1個分の減量を目指しましょう。年間2,400トンの削減目標まで、あと2,102トンです。目標達成までまだまだです。分別にご協力をお願いします。

担当資源対策課 ☎046(252)7985 FAX046(252)7616

